



《会いと合いの中で愛あふれる学校》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第 11 号

令和5年2月1日発行

Tel.536-2467 FAX.536-6506

学校評価 2学期の取組から

保護者の皆様には、教育活動に関するアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。児童と保護者のアンケート調査の結果をもとに、これまでの教育活動や児童の成長等について振り返りました。以下に、アンケート結果並びに今後の方針等についてお示します。

みとめあう ～かかわりを楽しもう～



達成目標	達成状況
①「進んであいさつをした」90%以上	児童92%（保護者89%）
②「様々な活動を通じ、進んで人とかかわった」90%以上	児童92%（保護者90%）
③「友達や、困っている人に優しく声をかけている」90%以上	児童93%（保護者95%）
④「心班の活動を楽しんだ」90%以上	児童93%（保護者94%）
⑤「当番や係、委員会の仕事、VS活動に進んで取り組んだ」80%以上	児童95%
⑥「お子様は、家の仕事（お手伝いなど）を進んで行っている」80%以上	保護者64%

- ・あいさつは、児童も保護者も評価が上がりました。2学期はあいさつ運動が充実していたので、3学期もクラスであいさつ運動を行いながら、全児童が進んであいさつできるように取り組んでいきます。
- ・2学期も生活科や総合的な学習、クラブ活動やわくわくしあわせタイムを通して人やものとかかわる活動を充実していました。3学期も児童の活動の様子をおたより等で発信し、保護者や地域の方々にも伝えていきます。
- ・12月の生活目標「丁寧な言葉づかいをしよう」ということで、各学級でソーシャルスキル学習を行いました。友達への優しい言い方や気持ちの伝え方のほかにも目上の人への接し方も学習しました。学習したことが定着するよう、よい行動はその場で称賛したり、時には一緒に考えたりしながら支援していきます。
- ・心班の活動では、あたたかい言動がよく見られました。また活動後に振り返りの時間やメッセージ交換を行ったことで、ダンスや駅伝など苦手なことも頑張り達成感を得た児童が多かったです。
- ・学校での活動は意欲的に行っています。3学期は福祉委員会を中心にしてVS活動を充実させていきます。家でのお手伝いについては、引き続きご協力をお願いします。

まなびあう ～学びを楽しもう～



達成目標	達成状況
①「『知りたい・調べたい・伝えたい』と学習に取り組んだ」90%以上	児童82%（保護者73%）
②「調べたことや分かったこと、考えたことをいろいろな方法で伝えようとした」90%以上	児童81%（保護者86%）
③「授業が分かる・楽しい」90%以上	児童94%（保護者87%）
④「本を読んだり本で調べたりするのが好き」80%以上	児童80%（保護者66%）
⑤「進んで学年にあった時間、家庭学習に取り組んだ」80%以上	児童80%（保護者54%）

- ・①②について、保護者の評価が上がりました。おたより等を通じて児童の学習の様子が皆様に伝わっていることが分かりました。3学期は、おたよりだけでなく児童が表現したもの（作文、絵、iPadで作成したものなど）を実際に見ていただける機会を工夫していきます。
- ・児童の評価については、①は下がり②は大きな変化がありませんでした。3学期は多様な表現方法を職員で共有し児童が学習に向かう姿や表現する様子を称賛しながら支援していきます。

まなびあう ～学びを楽しむ子～

- ・「授業が分かる・楽しい」について児童の評価が上がりました。職員研修を通して「学びを楽しむ姿」が具体的な児童の姿で見えてきたので、この成果を今後も授業改善に生かしていきます。
- ・読書については、児童、保護者共に評価が上がりました。しかし、上学年の読書量は少ないです。本を借りる機会が増えるように工夫していきます。
- ・家庭学習については、1学期同様評価が低いです。職員で学年部ごとに宿題や自主学習の取組について検討したり、学年や個人の段階に応じた取組への支援をしたりしていきます。

きたえあう ～運動を楽しむ子～



達成目標	達成状況
①「めあてに向かって進んで運動に取り組んだ」90%以上	児童90%（保護者82%）
②「学校のルールを守り、安全に気を付けて生活した」90%以上	児童94%（保護者94%）
③「手洗い・うがいや歯磨きなど健康に気を付けて生活した」90%以上	児童93%（保護者89%）
④「家庭と決めたメディアのルールを守った」80%以上	児童76%（保護者57%）
⑤「給食で苦手なものをがんばって食べた」80%以上	児童89%
⑥「お子様は、好き嫌いなく食べている」80%以上	保護者62%

- ・ダンスフェスティバルや駅伝大会に向けて意欲的に運動に取り組む児童が多くみられました。3学期も学習カードやノートの活用を継続するとともに、心班の仲間と協力してがんばれる場を設定していきます。
- ・2学期は児童同士声を掛け合って廊下や階段を安全に歩く姿が見られました。3学期は体づくり委員会が中心となり安全面や健康についての呼びかけ等を行い、児童中心の活動が継続できるようにしていきます。
- ・メディアについては、児童、保護者ともやや評価が下がりました。家庭学習強調週間に合わせて、児童の意識が高くなるよう委員会の児童がメディアに関する内容を放送します。
- ・給食では、自分で食べられる量を調節する際、職員が声かけすることで苦手なものにも挑戦してみようとする姿が見られるようになってきました。今後も支援を継続していきます。

学校運営に関する項目や教職員の児童・保護者への適切な対応等に関する項目については、2学期に引き続き、保護者の皆様から高い評価（100%）を得ることができました。3学期も一人ひとりへの適切な見取りや対応を大切にしながら教育活動を推進してまいります。

また、アンケートには保護者の皆様よりたくさんのご意見やご感想をお寄せいただきました。その中で、特に以下のことについて対応してまいります。

○遊具の修理や撤去、充実について

遊具は市の施設設備であるため、修理や撤去については市に依頼中です。新しい遊具についても市に要望し鉄棒は新しいものが設置されました。今後も市へ要望を出していきたいと思っております。

○自分で考えて行動する児童の育成について

こんな子どもになってほしいという願いや希望をお聞かせいただきありがとうございます。保護者の願いを職員で共有し、手立てを考え学習や生活の場面で支援していきます。

*学校へのご意見やご質問等がありましたら、いつでも学校までお知らせください。今後ともよろしくお願いいたします。

